

# HOPE!

祇園中1年  
学年通信  
平成26年  
5月26日号

## 野外活動が終わりました・・・第2弾

### 解団式の反省より

#### <実行委員長・村上瑞己くんの言葉>

3日間の野外活動が終わりましたが、この3日間で色々な経験をしました。TAPなど、日常ではなかなか体験することのできないこともしました。いろいろな活動の中で、結団式の時にも言った5つの行動目標を守ることができましたか？  
だいたいルールは守れたと思います。大きなミスこそありませんでしたが、細かいミスが少し多かったような気がします。  
この野外活動での多くの経験を、これからの学校生活に生かしていきましょう。

#### <1組>

良いところは、マイナス発言もなく、みんな協力し合い、ルールを守って行動できたことです。  
悪かったところは、集合してからずっとしゃべっていたところや、列がグチャグチャだったところです。

#### <2組>

できたことは、TAPなどで、『団結』『絆』を深めることができたこと。ひとりひとりが声をかけることで団結につながった。  
できなかったことは、しゃべっていて、けじめをつけることができなかったこと。

#### <3組>

TAPの評価はA・・・マイナス発言がなく協力できた。  
長縄の評価はB・・・マイナス発言があったけどたくさん跳べた。  
食事の評価はB・・・集合の時すぐ並べない。時間に遅れた。  
帰りのバスの中でもみんな楽しく過ごすことができ、良い思い出をたくさんつくることができたので、クラスの目標の『団結して、良い思い出をつくろう』は達成することはできたと思います。

< 4 組 >

クラスとして守れたところは、協力することや、ルールを守れたことなどです。一方課題としては、集合後のおしゃべりが多かったこと、時間を守れなかったことです。

< 5 組 >

5 組のクラス目標は、『時間を大切にしてい、より楽しい野活にしよう』でした。この野活を通して、この目標を達成することができたと思います。この調子で、学校生活もがんばろうと思います。

< 6 組 >

『マナーを守る』について・・・施設のものを大切にできた。掃除、後片付けができた。公共のマナーは守れた。

『時間に余裕を持って、5分前完了』について・・・守れなかった。その理由は、身の回りの整理整頓ができなかったり、しおりを見て行動したものの、素早く行動ができなかったこと。集合はできたが、整列まではできなかったこと。1日目は、マナーしか守れなかったこと。しかし、2日目は時間を意識することができました。

< 7 組 >

今やるべき行動がわかっていたにもかかわらず、それができていないことが多かったように思いました。今後は、先を見据えた行動をとることを意識してがんばりたいと思います。

< 8 組 >

学級目標は、『周りには迷惑をかけないように、けじめをつけて考えて行動する』でした。声かけはできましたが、時間を守って行動することができませんでした。このできなかったことを、学校生活の中で克服できるようにしたいです。



入学後、わずか40日で、みんなと2泊3日を過ごすことは本当に大変だったと思います。しかし、友達の良いところを見つけたり、協力することの大切さを学んだり、自分で考えて動かなければいけないことを知ることができた実りある体験でした。他人任せ、人のせい、人の悪いところ見つけでは何も解決しないことがわかった人は大きな進歩です。きっとこの野外活動での経験が、今からの生活につながるはずです。

先日の全校朝会で校長先生が言われたことは、まさに1年生のことそのものでした。チームワークは、ぎくしゃくした人間関係の中では築けない。相手の立場に立ったやさしい行動をし、成長できる1年生になりましょう。